



社 報



オーランチオキトリウム

合板を輸入

東日本大震災の影響で合板が不足しました。

一昨年、ポプラ合板を中国から輸入しました。この合板、価格は安かったのですが、品質が悪く、結果は失敗となりました。

今回はユーカリ合板とハードボード合板の2種類を輸入しました。

現場で実際に使用して、どのような結果で出るか……。



藻類に「石油」を作らせる研究で、筑波大のチームが従来より10倍以上も油の生産能力が高いタイプを沖縄の海で発見した。チームは工業利用に向けて特許を申請している。将来は燃料油としての利用が期待され、資源小国の日本にとって朗報となりそうだ。茨城県で開かれた国際会議で発表した。

研究チームの試算では、深さ1メートルのプールで培養すれば面積1ヘクタールあたり年間約1万トン作り出せる。「国内の耕作放棄地などを利用して生産施設を約2万ヘクタールにすれば、日本の石油輸入量に匹敵する生産量になる」としている。

この記事は筑波大の渡邊教授の発見を取り上げたものですが、昨日、テレビ番組でこの内容が放送されていました。

渡邊教授は若い時から、藻の研究に打ち込み、赤潮であるとか毒を発生する藻の研究にも打ち込まれ、石油を作る藻が存在する確信を持たれて

いたとのことでした。

藻の研究に対する取り組みは、大変熱心で、新婚旅行へ行く際にもポリ瓶を持ち歩き、藻の採取を欠かすことがなかったそうです。

大学での研究時代は収入が少なく奥様の扶養家族になっていたとの余談もあり、その熱心さには頭が下がります。

現在、渡邊教授の元には、世界各国の研究者・企業から提携話がひんばんにあるようです。が、渡邊教授は海外からのお話を一切断っているとのことでした。

それは日本に資源がなく、国民が資源に泣かされたきた歴史があり、なんとかそれを克服したいという強い思いがあるからだそうで、夢は日本を産油国にすることだと、言っておられました。

本当に夢のような話ですが、実現不可能でないと思います。誰かがこのような研究や、夢を追いかけることで文明が進歩するのです。

我々も文明進歩に貢献できるようにになりたいものです。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

熱中症のシーズンがきます

気象庁の発表では近畿地方も梅雨入りをしたようです。これから気温が上がり、熱中症の発症が心配されます。熱中症は、高温・多湿の環境で起こりやすいと言われています。温度だけでなく湿度も影響しますので、梅雨に入り湿度が高くなれば、温度が上がらなくても、発生を心配します。

熱中症の予防は、水分補給(定時強制摂取) 体調管理(睡眠・食事)が重要です。それでも体調が悪くなったら、ためらうことなく、「**すぐ病院**」です。体の水分不足を補給する必要があります。休憩は水分補給にはなりません。点滴を急ぐことです。

2011年 安全成績

■ 現場災害 H23.1.1-H23.5.30	
休業災害	----- 2
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合 計	----- 2
■ 交通災害 H23.1.1-H23.5.30	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合 計	----- 0

